

パール通信

vol.13
2014.5



p2

イベント報告

- 和菓子講習会
- 伊勢新聞政経懇話会新春特別例会

p3

会員イベント報告

- キャリアサークルの舘さんが
ブライダルフェア開催
- どむならんの采野さんが
希望舞台「焼け跡から」に出演

p4

会員活動紹介

- 北勢観光サービス 後藤博子さん
- 甚昇丸 二階堂由美さん

p5

報告

- あしなが育英会
東北レインボーハウスが竣工

新規会員紹介

p6

連載コラム

ビューティーコンサルタント林かづの
「伊勢志摩魅力再発見！」

p7

お知らせ

p8

イベント案内

イベント報告

桜もちとチョコまんじゅうを作る

季節の和菓子講習会を開催

2月21日(金)、四日市市久保田の桔梗屋四日市店で伊勢新聞パール倶楽部主催「和菓子講習会」を開催しました。

会員でもある桔梗屋の水谷肅代さんにご指導いただき、季節感のある桜もちと、ホワイトデーにも最適なチョコレートまんじゅうを作りました。

参加者はほとんどが和菓子作り初心者。みんなで協力して、生地を混ぜたり、あんを包んだりする作業を行いました。最初は少しとまどいながらも、慣れてくると笑顔で楽しんでいました。

作り終えた和菓子はその場で試食。「普段は家でお菓子を作ることがないので楽しかった」「思っていたよりも簡単にできてよかった」など感想を述べながら、できたての和菓子を味わいました。



丸めたあんを生地で包みます。少人数ながら楽しく、和気あいあいと作業を進めました。



おいしく完成。お持ち帰り用もたくさんできました。

イベント報告

伊勢新聞政経懇話会新春特別例会が開催

当会会員を含めた150人が参加

1月15日(水)、津市大門の津都ホテルおよび津市センターパレスホースで、伊勢新聞政経懇話会新春特別例会「新年のつどい」が開催され、県内の政財界関係者ら約150人が出席しました。当会からは中川千恵子会長をはじめ、小笠原まき子副会長、土川禮子副会長を含む会員十三人が参加しました。

当日は鈴木英敬知事による「三重県の人づくり」と題した講演に続き、賀詞交換会が行われました。

参加した会員は、同席した参加者らと新年の挨拶を交わしながら、和やかに懇親を深めていました。



懇親会で締め挨拶をする中川会長

イベント報告

平成25年度最後の役員会を開催

2月19日(水)、津市本町の伊勢新聞社で、平成25年度最後の役員会を開催しました。

平成25年度の事業報告や現在の会計状況などを確認し、26年度の総会日程や議事内容、年度計画などを話し合いました。

会員イベント報告

キャリアサークルの館さんが 鈴鹿でブライダルフェアを開催

2月22日、当会会員の館正代さんが代表を務める株式会社キャリアサークルⅡ四日市市鵜の森Ⅱは鈴鹿市高岡台のベーカリーレストラン「プリマベラ」でブライダルフェアを開催し、レストランウエディングの魅力をPRしました。

同社はブライダルプロデュースや司会業など手掛けています。会場では、模擬挙式見学会、プロのカメラマンが撮影するウエディングドレスの試

着会、無料相談会などを行いました。模擬挙式では、英国風庭園をバックにモデルが新郎新婦役を務め、誓いの言葉や指輪交換など、人前式スタイルを再現しました。

また、毎週木・金曜日の午前10時―午後7時、プリマベラ2階でブライダル相談会を行っています。問い合わせは、キャリアサークルブライダル相談窓口Ⅱ電話(0120)058303へ。



模擬挙式を進行する館さん（左）

会員イベント報告

希望舞台「焼け跡から」が伊勢で公演 采野さんも曲演奏で出演

3月7日、伊勢市黒瀬町のいせトピア多目的ホールで行われた希望舞台プロジェクト「焼け跡から」に、当会会員で人形劇団どむならん代表の采野妙子さんが出演しました。

希望舞台は全国各地を巡り公演している、東京都小金井市に本部を置く劇団。今回の公演には、市内や近郊を中心に集まった有志が実行委員会を立ち上げ、招聘しました。

「焼け跡から」は、学童疎開中に空襲で家族を失った子どもたちと、復員した新米和尚が生きるために闘う姿を描いた物語。

采野さんは、子どもたちにクリスマスプレゼントを届けにやってくる場面で出演。ジングルベルの曲をアコーディオンで演奏しました。

戦後の混乱の中、子どもたちが懸命に生きる様子を描いた作品は、満席の会場全体を感動で包んでいました。



アコーディオンを演奏する采野さん（右）

喜んでもらえることがやりがい

会員活動紹介

後藤 博子さん 株式会社北勢観光サービス 取締役



株式会社北勢観光サービス
住所／桑名市安永1531
TEL 0594-22-3363
FAX 0594-22-9496

株式会社北勢観光サービスは、桑名市に拠点を置く旅行代理店。昨年5月に事務所を移転し、現在は桑名市安永で営業しています。団体旅行の受注だけでなく、出張等のチケット手配も取り扱っています。

同社は義父が起業。脱サラしたご主人が後継者となり、後藤さんも会社の事務として働くことになりました。始めはとまどうことも多かったそうですが、経験を重ねるうちに業務にも慣れ、旅行業取扱管理者の資格も取得し、積極的に活動するようになりました。

ご主人を亡くしてから昨年5月までの約10年間は、後藤さんが代表取締役を務めてきました。さまざまな会にも参加し、他で活躍している人に出会うことでパワーをもらったと言います。今は息子の恭司さんが代表になり、インターネット情報を活用したり、新規顧客を広げたりして新しい手法を取り入れています。

地元のお客様を大事にすることを心掛け、添乗にもよく行っていたという後藤さん。数パターンのコースを生み出すのは苦心しましたが、参加した人に喜んでもらえるという「この仕事をしていて良かった」とやりがいを感じたそうです。

プライベートでは華道、映画鑑賞、太極拳、数年前から始めたピアノなど多くの趣味を持ち、毎日充実しています。ドライブも好きで、仕事柄、新しい施設や場所の情報には常にアンテナを張っているとのこと。「仕事は続けていくうちに、生活に入り込んでくるもの」と笑顔で話していました。

会員活動紹介

深海ナマコを生かした化粧品を開発

二階堂 由美さん 有限会社甚昇丸 b. face事業部 取締役



有限会社甚昇丸
住所／北牟婁郡紀北町紀伊長島区長島1172
TEL 0597-46-3222 FAX 0597-46-3223
<http://www.jinshomaru.com>

有限会社甚昇丸は、三重県で唯一沖合曳き網漁を操業し、深海魚を漁獲しています。中でもオキナマコ（深海ナマコ）は、乾燥ナマコとして中国に輸出され、高級食材として扱われています。二階堂さんは、オキナマコを利用した健康食品と自然派化粧品「DENAS」シリーズを開発、販売しています。

紀北町で生まれ育った二階堂さんは、大阪の美容学校を卒業後、東京で美容師として働いていました。結婚後も仕事を続けていましたが、実家を継ぐために3年前、ご主人とお子さんとともに帰郷。過疎化が進む地域で生き残るには、単に事業継承だけでなく、自分で事業を起こす必要性を感じていました。

そんな中注目したのがナマコの生命力。まずは、乾燥ナマコをそのまま摂取できる健康食品。規格外のナマコで試作を繰り返し、2年の歳月をかけて、日本初の国産ナマコ100%サプリメント「甚昇」を開発しました。

また、毛髪診断士の資格を持ち、美容に関する知識を持ち合わせていた二階堂さんは、ナマコのエキスを肌本来の力を引き出す美容成分が含まれていることから、化粧品やシャンプーの開発も手掛けます。DENASシリーズは、肌質を問わず、肌疾患のある人にも使ってほしいという思いから、基材となる成分にも徹底的にこだわり、からだをまるごとケアできるよう開発しました。

「自信を持って勧められる商品。多くの人に使ってもらいたい」と話す二階堂さん。安全・安心で、美と健康効果が期待できる自慢の品は、同社ホームページから購入できます。

あしなが育英会報告

震災・津波遺児の心の傷を癒す

「仙台レインボーハウス」が竣工

あしなが育英会は、3月1日、東日本大震災における東北の震災・津波遺児の心の傷を癒す家として建設した「仙台レインボーハウス」の竣工式を行いました。

東日本大震災発生後、肉親を亡くした子どもたちの心をケアするために、東北地域に3ヶ所の建設が進められていました。当会もチャリティーコンサート収益金など合計95万円を寄付し、震災遺児への支援を続けてきましたが、待望の施設が竣工されました。

竣工式当日は津波遺児とその保護者、街頭募金に立ったあしなが育英会の学生、ファシリテーターと呼ばれるボランティア、東北レインボーハウス建設プロジェクトへの寄付者らが参加し、式典が行われました。

仙台レインボーハウスには、研修室、会議室、ラウンジ、食堂、浴室のほか、遊びの部屋、おしゃべりの部屋、子どもたちがストレスを発散できる火山の部屋などが作られており、全国の津波遺児を対象に行う宿泊プログラム子どもたちに寄りそうファシリテーターの養成講座、遺児とその家族に関する研究・調査、全国への情報発信のために利用されます。

3月25日には「石巻レインボーハウス」も竣工し、「陸前高田レインボーハウス」は5月頃の竣工予定です。

「あしなが東北レインボーハウス建設募金」の寄付総額は2014年1月31日現在、47億7702万6604円（4万5399件）となりました。目標としていた41億5000万円を上回り、2014年3月末をもって東北レインボーハウス建設募金への寄付の受付を終了しました。

会員の皆様には快く支援にご協力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

パール通信

掲載希望者募集中！

「会員活動紹介」などのコーナーに登場していただける方を募集しています。パール倶楽部会員であれば、自薦・他薦は問いません。事務局が取材にお伺いします。イベント告知、新商品やサービスのご紹介を掲載することも可能です。新規入会希望の方も歓迎します。

また、パール倶楽部ホームページ、伊勢新聞本紙「女性が三重を変える」への掲載希望の方もお問い合わせください。可能な限り、対応させていただきます。

お気軽に事務局までご連絡ください。

伊勢新聞パール倶楽部事務局

TEL 059-224-4400

FAX 059-223-0444

メールは k-iwawaki@isenp.jp（担当：岩脇）まで

新規会員紹介

平成26年4月20日まで

鈴鹿市

田中千鶴子様 鈴鹿ゴム株式会社

紀北町

二階堂由美様 有限会社甚昇丸

ビューティーコンサルタント 林かづの

伊勢志摩
魅力再発見！

vol.13

こんにちは。伊勢志摩の癒しのパワーでいつまでもキレイに健康に♪をコンセプトに、活動している林かづです。

風薫る爽やかな季節になってきましたね。そんな時ふと口ずさむのが、夏も近づく八十八夜ではじまる「茶摘み」。懐かしい曲です。今回は、お茶をテーマにお伝えしましょう。仕事を変わって、最近お客様にお茶を入れる機会が多くなりました。最初の頃は、何気なく出していたのですが、回数が多くなりいろいろなことを経験すると、お茶の入れ方も工夫するようになってきました。プロの方がお伝えしているらしいのは、少し違うかもしれませんが、今の私なりの入れ方をご紹介しますね。

①まず急須にお茶葉を人数分プラス1杯入れ②1つの湯のみにお湯を注ぎそのお湯を半分だけ急須に入れます。(この時、急須には、茶漉しはセットしません)③急須を右回りに軽く3度回し少し置いて蒸らします。④その間に茶托を用意し、人数分の湯のみにお湯を注ぎます。⑤お湯を入れておいた湯のみから、一杯ずつ急須に入れていきます。⑥全部入れ終わったら茶漉しを添えながら湯のみに右回りに回しながら注いでいきます。⑦全部の湯のみに入れ終わったら、もう一度そのお茶を急須に戻します。⑧そして、もう一度湯のみに入れていきますが、この時は少しずつ、平均的な濃さになるように注いでいきます。旨味が凝縮しているといわれる最後の一滴をみんなで分かちあえるように最後の最後は、急須と茶漉しを一緒によく振って。

これが、今までいろいろ工夫してきた中で、美味しく入れられると私なりに思っている一連の作業です。いろいろなポイントがあるので、③の蒸らすというのは、コーヒードリップして入れてらっしゃる方はご存知かと思いますが、豆をセットした後、始めにお湯を

ぐるとひとまわり注いでホワッと膨らませますね。あの作業を日本茶に応用したものです。以前TVで美味しい麦茶の入れ方をやっていて、この作業をすると苦味や雑味が出ずお茶本来の旨味、甘味が出やすくなり、科学的にも理にかなっているとのこと。そして、③や⑥の右回りに回しながらというののポイントで、右回りは氣の集中を表し、左回りは発散を表すといわれていますので、美味しく入れるために右回りにしています。こういったポイントを押さえながらお茶をいれていくのですが、最初の頃と大きく変わったのが、心をこめて入れるということ。まさにアンパンマンに登場するジャムおじさんがパンを作るとき「おいしくなあれ、おいしくなあれ」と言いながら作るのと同じですね。また、いつも禅の「喫茶去(きつさこ)」という言葉を出しながら入れています。「まあお茶でも飲んでいつてくださいな」という、心を落ち着け、懐深い言葉なので私自身大好きな言葉です。こうやって入れたお茶は、水道水の余分なものもろ過され、丸みがあり口に含まれた後も余韻が残るふくよかな味に仕上がっているように感じます。また、写真のように茶香炉のように焙じるのもこれからの季節、消臭効果も期待されて爽やかな香りを楽しめそうです。お茶は、最近気になるウイルスにも効果的といわれていますし、美容にもいいといわれています。さあ、三重県は、美味しいお茶の産地。是非、ゆったりと心を落ち着け、お茶をいろいろ楽しんでみてはいかがでしょうか。



プロフィール

●林 かづ

鳥羽市在住。伊勢市出身、伊勢高校卒業。ビューティーコンサルタント、ヨガインストラクターなどを経て、現在は団体職員。伯父は県立宇治山田商業高校卒業、元読売巨人チャージャーで現Jリーグ東海ピッチング

海外研修旅行のご案内

今年度事業の一つとして、以下の日程で、バリ島への海外研修を予定しています。
まだ流動的な部分が多いため、参加希望の方や興味をお持ちの方は、5月9日までに事務局へご連絡ください。お問い合わせいただいた方には、詳細日程や料金が確定次第、直接連絡いたします。

日程 平成26年7月12日（土）～17日（木）

中部国際空港発、シンガポール経由

宿泊はグランドハイアットを予定

内容 ウブド芸術村、タナロット寺院などバリ島の観光地、景勝地を巡ります



写真はイメージです

PR

南アフリカ大地が育んだ希少なオイル

「Marula Oil (マルラオイル)」

エイジングケアに取り入れたい成分がたっぷり

マルラオイルは南アフリカで生育する植物、マルラツリーの実の核から採取されます。古来より南アフリカでは健康、美容、食品分野と幅広く重宝されてきました。マルラの実には、肌本来の美しさを導く栄養成分がたっぷり含まれています。

マルラにはオメガ6系、9系を含んでいることをはじめ、ビタミンCはオレンジの約4倍、酸化安定性はオリーブオイルの約10倍という研究結果が示されています。

また、保湿力が高いうえ、浸透性に優れているので使いやすく、オイル特有のこってりしたにおいがほとんどないのも特長です。

日本ではまだ希少なこのマルラオイルを純度100%、無香料・無着色のオーガニックで製品化されました。

化粧水や美容液のブースターとして、フェイスマッサージオイルとして、頭皮や髪のケアとして…などさまざまな用途に使うことができます。



マルラオイル
18ml入り
3,680円（税抜）

【お問い合わせ先】

VIRCHE（ヴァーチェ）

大阪市淀川区西中島6-1-15 6F

TEL 0120-047-750（受付時間 9：00～21：00）

オンラインショップ（<http://virche.com/>）から購入できます。

パール倶楽部イベントのご案内

平成26年度伊勢新聞パール倶楽部全体総会

平成26年度伊勢新聞パール倶楽部全体総会を開催します。新規会員希望の方、パール倶楽部に興味をお持ちの方にもお声掛けいただき、お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。締切は5月7日です。

日時／平成26年5月15日(木)13:30～16:00 (受付13:00～)

場所／井村屋グループ(株)本社 多目的ホール

(津市高茶屋7丁目1-1)

①全体総会

時間／13:30～14:00予定

平成26年度年会費(2,000円)をお支払いいただける方は、当日領収書をお渡しいたします。

※総会を欠席される方は必ず委任状をご提出ください。



②製造ライン見学・浅田剛夫代表取締役会長による講演

時間／総会終了後～16:00予定

井村屋グループは、創業117年を迎える地元菓子メーカー。みなさんに親しまれている肉まん、あんまん、あずきバーなどの人気商品を製造・販売をはじめ、南仏プロヴァンス地方の菓子を扱う「ジュヴォー」、アメリカンフード&スイーツの「アンナミラズ」も手掛けています。現在は中国やアメリカでも事業を展開しています。

浅田会長には、地元に根ざしながら、グローバルにも活躍する企業の理念やCSR活動などについてお話いただく予定です。

企業見学は通常小学生のみの受け入れとなっていますので、この機会にぜひご参加ください。

①②は
参加無料

③懇親会

場所／東洋軒（津市丸之内29-17）

時間／17:00～19:00予定

料金（食事代）／5,000円 ※当日お支払いください。領収書をご用意いたします。

お申し込みは、下記伊勢新聞パール倶楽部事務局までお願いいたします。

伊勢新聞パール倶楽部事務局



〒514 - 0831 三重県津市本町34番6号
株式会社伊勢新聞社販売部内（担当：岩脇）
TEL：059（224）4400
FAX：059（223）0444
HP：<http://www.isenp.co.jp/plc/>



表紙
Photo

伊勢新聞政経懇話会新春特別例会で鈴木英敬知事、小林千三社長と記念撮影＝津市センターパレスホールで